

スーパーオイルポンプキット 取扱説明書

製品番号	01-16-0042 (ドリルドライバーセット無し)
	01-16-0043 (ドリルドライバーセット付)

適応車種	モンキー / ゴリラ (6V 車)
フレーム番号	(Z50J-1300027 ~ 1805927) (遠心クラッチ車を除く)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆正しく安全にご使用頂くために☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎当製品は遠心クラッチ（弊社製強化遠心クラッチ含む）と干渉する恐れがある為に併用出来ません。ただし、オイルポンプの一部ボルトを極低頭ボルトに変更する事で干渉を避けることが可能です。詳しくは取り付け要領をご確認下さい。
- ◎当製品は、取り付け時に R. クランクケースのオリフィス穴加工が必要となります。シリンダーヘッドまわりのオイル量を確保する為に必ず行って下さい。
- ◎クランクケースのオリフィス穴加工はシリンダーヘッドとシリンダーを取り外す必要があります。シリンダーヘッド等の脱着はホンダ純正サービスマニュアル、弊社製キット取り付けの際は、その取扱説明書を参照し、ガスケット等を用意の上、作業を行って下さい。
- ◎弊社製旧スペシャルクラッチをご使用の場合、オイルポンプスクリュウとクラッチカバーが干渉する為、カバー内部の加工が必要となりますのでご注意下さい。但し、弊社出荷時より加工済の場合は、そのままご使用下さい。
- ◎製品取付け時、必ず各部品の点検作業を行って下さい。損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行って下さい。
- ◎当製品には、取り付けの際に必要な R. クランクケースカバーガスケット（弊社品番：00-01-0095）は含まれておりませんので別途お買い求め下さい。

～特 徴～

排気量アップや高回転化に伴いエンジンの発熱量も増大します。S.T.D. オイルポンプでは、容量が小さく対応しきれなくなる為より容量の大きなオイルポンプが必要不可欠です。スーパーオイルポンプは、6V S.T.D. ポンプに対し3倍の大容量を持つオイルポンプです。吐出量増大によりエンジン各部の冷却及び潤滑効果をアップさせます。スーパーオイルクーラーとの相乗効果を高めるにはこの大容量オイルポンプ“スーパーオイルポンプ”に交換が必要です。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

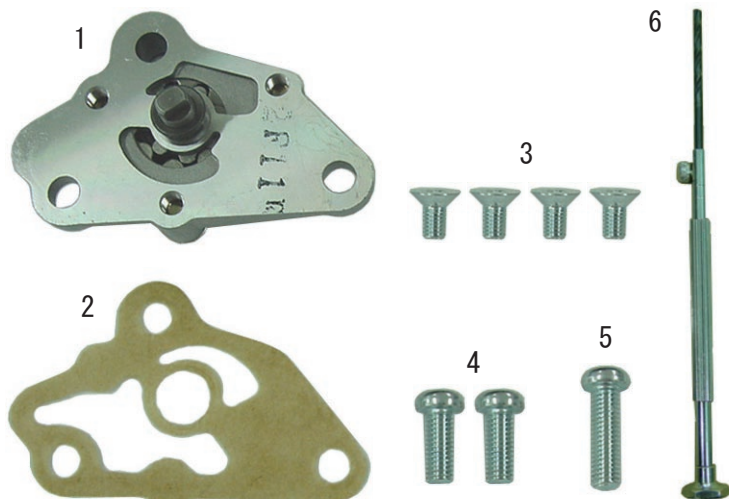
- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- クランクケースの加工を行う際は、保護メガネ、手袋を着用し目や手を保護した状態で行って下さい。
- オイルポンプボディガスケットは、必ず付属のガスケットを使用して下さい。（異なったガスケットを使用した場合、オイルが循環せずエンジン焼き付き等の原因となる場合があります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となります。なお、レース等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

製品内容



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	オイルポンプ ASSY.	1	—
2	オイルポンプボディガスケット	1	00-01-0042
3	フラットヘッドスクリュウ 5x10	4	00-00-2778 (4ヶ入り)
4	パンスクリュウ 6x16	2	00-00-0207 (4ヶ入り)
5	パンスクリュウ 6x22	1	00-00-0208 (4ヶ入り)
6	ミニチュアドリルドライバーセット	1	07744-181-T00

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。
※01-16-0042 には部品番号 6 は含まれません。

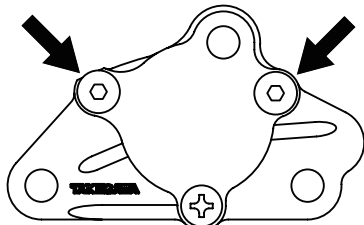
株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

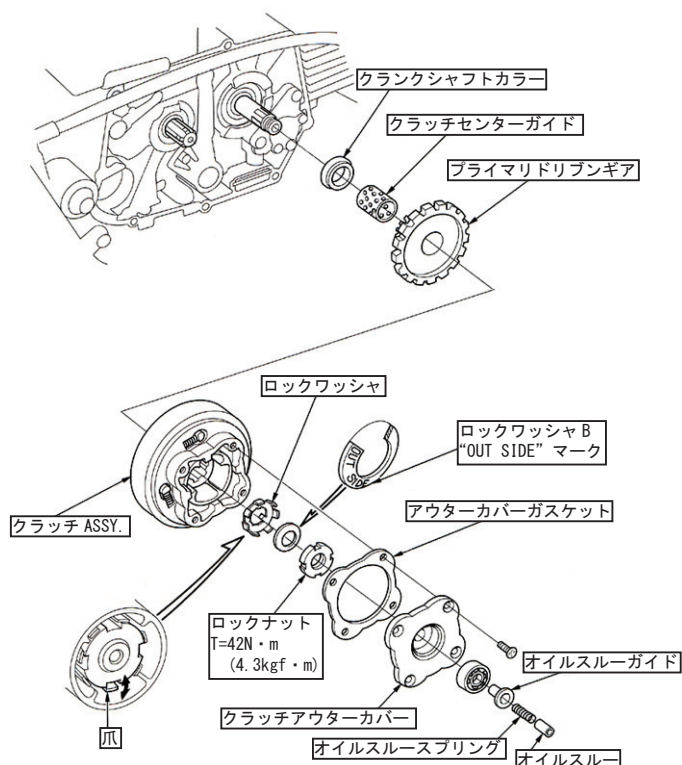
●遠心クラッチとの併用について

※遠心クラッチは、弊社製であっても当製品と干渉する恐れがあります。
遠心クラッチと併用される場合は、下図2箇所のボルトを極低頭ボルトに変更し、干渉対策をして下さい。
極低頭ボルト 5x10 弊社品番：00-00-0681 (2ヶ入り)
※ネジロック剤を塗布して下さい。

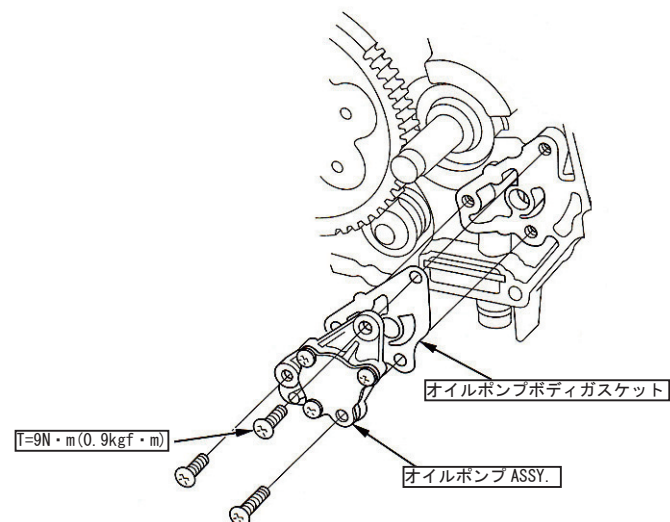
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
極低頭ボルト
トルク：4N・m (0.4kgf・m)



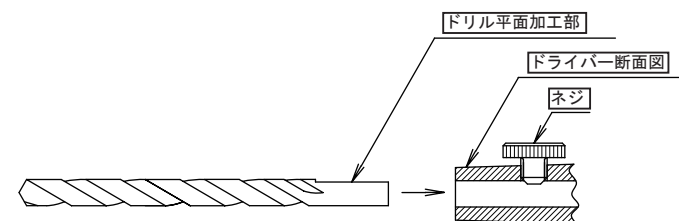
1. エンジンオイルを抜き取り R. クランクケースカバーのボルト 8 本を緩めて、R. クランクケースカバーを取り外します。
2. オイルスルー、スプリング、ガイドを抜き取り、クラッチアウターカバーのスクリー 4 本を緩めてクラッチアウターカバーを取り外します。
(スクリーが緩みにくい場合は、インパクトドライバの使用をお勧めします。又、ネジ穴がナメないようにスクリーに合ったドライバを使用して下さい。)
3. ロックワッシャの爪をマイナスドライバ等で起こします。クラッチ ASSY. をローターホルダー等で固定し、ロックナットをロックナットレンチを使用して取り外します。
4. ロックワッシャ B、ロックワッシャを外してクラッチ ASSY. を取り外します。クランクシャフトよりプライマリドリブンギア、クラッチセンターガイドを取り外します。



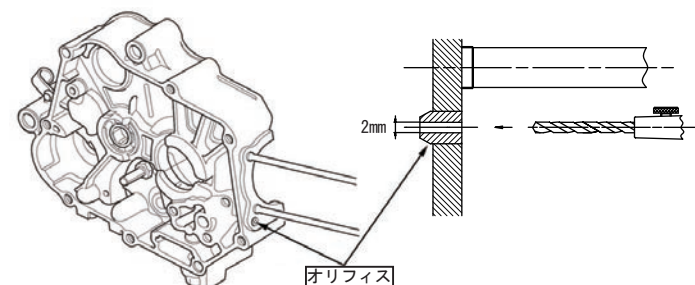
5. オイルポンプのスクリー 3 本を緩めてオイルポンプ ASSY. とオイルポンプボディガスケットを取り外します。
(スクリーが緩みにくい場合は、インパクトドライバの使用をお勧めします。)



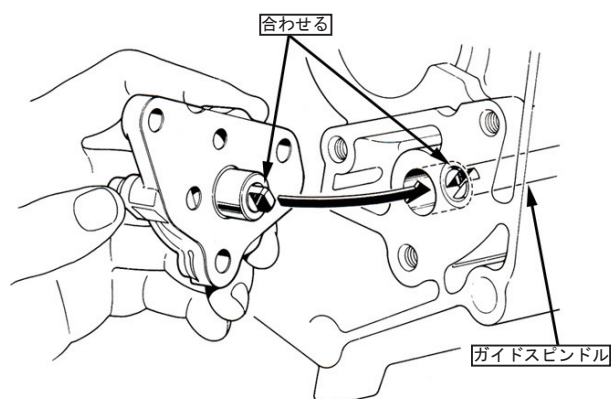
6. ミニチュアドリルドライバーを組み立てます。(01-16-0043 の場合)
※ドリルの平面加工部とドライバー側のネジ部が同じ位置に来る様、下図を参考にし取り付けして下さい。
※ドリルはドライバーのネジで外れない様、手で締めて下さい。



7. R. クランクケースのオリフィス穴を 2mm のミニチュアドリルドライバーセット等を使用し拡大します。
(穴は真っ直ぐにあけ、2mm 以上にはしないで下さい。)



8. 切粉等を圧縮空気を吹いて完全に取り除きます。
※切粉等がエンジン内部に混入すると、エンジントラブルの原因となります。
切粉等は完全に取り除き、エンジン内部に残らない様にして下さい。
9. スーパーオイルポンプ取り付け面よりローター部分に少量のエンジンオイルを注入します。オイルポンプにガスケットを取り付け、ポンプシャフトの突起をガイドスピンドルの切り欠けに合わせオイルポンプをクランクケースに取り付けます。スクリー 3 本を規定トルクで締め付けます。



10. クラッチ部品や R. クランクケースカバーを取り外しと逆手順で組み付けます。

旧スペシャルクラッチを使用の場合は、クラッチカバーの加工が必要となります。下記要領で加工を行って下さい。

1. オイルポンプ取り付け後、下図の矢印部分のスクリー頭部に光明丹を塗布します。
2. クランクケース 2 箇所ノックピンを入れガスケットを付けずに R. クランクケースカバーをクランクケースに取り付けます。
この時クランクケース合わせ面にすき間が出来ます。
3. 光明丹を付着させる為にカバーを軽く押さえてから取り外します。
カバー内部のスクリー干渉部分に光明丹が付いている事を確認します。
4. 光明丹が付着した部分をリューター等でケース合わせ面のすき間がなくなるまで徐々に削ります。約 1.5mm 削った状態ですき間が出来る場合は、スクリー頭部を削って下さい。
(切粉等がエンジン内部に入らないよう注意して下さい。)
5. 合わせ面にすき間がない事を確認しガスケットを取り付けクラッチカバーを組み付けます。

